

## おもろチャレンジの再開について

【ご意見・ご要望】(投稿日:2021年11月2日)

「おもろチャレンジ」について質問させていただきます。

2016年より始まったおもろチャレンジは2020年に休止され、2021年も新規の募集はありませんでした。もちろんそれは新型コロナウイルスの感染拡大による致し方のない措置であったと思いますが、2022年度以降、事業を再開できる見込みはありますでしょうか。再開されるとしたら、いつ頃を目途に再開がなされるでしょうか。

日本で新型コロナウイルスの感染が収束に向かったとしても、海外への渡航が今まで通りになるまでには更に時間が必要だと思われます。そんな中おもろチャレンジを執り行うのには課題が数多くあると思われますが、私個人としてはそんなコロナ禍だからこそ、この制度を一年でも早く復旧させてほしいと考えております。

コロナ禍において授業も課外活動もほとんど全てがオンラインで行われ、また国内旅行や海外旅行が制限されていた多くの学生にとって、海外の地を踏んで歩いたり、PCを通してではなく生の体験をしたり、それを基に研究を行ったりする機会は本当に貴重なものであります。

本学が自由な発想力や創造力に基づいた研究者や表現者を多く輩出しているのには、自分のやりたい事をとことん突き詰めて研究できる風土が深く関係していると思われ、「おもろチャレンジ」は始まったばかりではありますが、学生の自主的な研究や海外での生の体験をサポートする、優れた制度だと考えます。授業や、サークルなどの課外活動も含めた学生の経験値が不足している今だからこそ、このような制度が必要です。

もし本制度復旧の見込みがあるのなら、その具体的な時期を教えてくださいたいです。まだ具体的な再開年度が決まっていないのなら、少しでも早い制度再開を望みます。

私は高校生の時におもろチャレンジの存在を知り、それを含めた自由で活発な研究が出来る学風に憧れて京都大学に入学しました。入学してから一年半の間ほとんどの課外活動や授業でさえも厳しく制限され(それも詮無いことではあります)、大学に入って新しく経験したことというのがありません。本制度が再開し、コロナ以前に戻りつつある大学の風景が少しでも色づいたものになることを切に願っております。

【回答】(回答日:2021年11月8日)

(回答部署:教育推進・学生支援部国際教育交流課)

ご意見をいただき、ありがとうございます。

現地で体験することを主眼としたおもろチャレンジは、新型コロナウイルスの影響により実施が困難な状況が続いており、当方としても非常に残念に思っております。やむをえず2020年度は募集を中止し、2021年度は事業の見直しのため、募集は行いませんでした。

今後の見通しについて、次年度に実施する短期派遣プログラムの予定につきましては、例年3月下旬に、大学ホームページによりお知らせしております。実際に渡航を伴う形で行うかどうかにつきましては新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて、新年度4月以降順次お知らせする予定となっております。

そのため、現時点では再開について、はっきりと時期などをお答えできかねる状況ですが、本学学生の海外での自由な研究活動を支援する取り組みは、引き続き継続していく予定です。方針が決まり次第、大学ホームページおよびKULASIS掲載などによりお知らせいたします。